

どこまで進んだのか 城端・氷見線再構築計画

城端・氷見線の再構築計画が2024年2月に国の認定を受けてから、まもなく2年になります。

計画に盛り込まれた新型車両やICカードの導入、増便、パターンダイヤ化などの利便性向上策は、どこまで進んでいるのか。

富山県の再構築計画担当者に詳しく聞き、両線の活性化や利用増の方策を考えます。

オンライン
配信します

11月30日(日)

14:00～

聴講無料・会場定員60人

となみ散居村ミュージアム

講演
(14:10～15:10)

富山県城端線・氷見線再構築推進課長

村田 英久 氏

演題：「城端線・氷見線の再構築について」

質疑応答（講演終了後）

※ オンライン配信は視聴のみです。質問をしたい方は会場にいらしてください。



主催 となみ野田園空間博物館推進協議会(となみ散居村ミュージアム)

共催 呉西地区交通まちづくり市民会議 (<https://koutsukaigi.tonamino.info>)

お問い合わせ tel:090-6273-3195 mail:info.koutsukaigi@tonamino.info

受講申し込み

となみ散居村ミュージアム(電話・窓口) tel:0763-34-7180

フォーム、または、呉西地区交通まちづくり市民会議ホームページから

→ → →



申し込みフォーム